

中央図書館の整備

現在、東・西図書館を統合し、分散している司書や本を集約し、企画・運営・管理力を強化した中央図書館の整備を進めています。

新たな中央図書館は、市内全域のすべての市民に求められるサービスが提供できる司令塔としての役割を担います。そして、市民が気軽に出会い、つながる交流の場となることや、専門的な本と知識豊かな司書により市民一人ひとりの課題解決を支える、皆さんの生活やまちづくりの役に立つ図書館を目指しています。

中央図書館は、西舞鶴駅東口への建設を予定し、現在は、建物の基本設計業務を進めています。これまでに計3回市民ワークショップを開催し、設計案に対する皆さんの意見をお聞きしました。その意見を参考に、市民の思いを取り入れた図書館となるよう設計を進め

ていきます。

これまでの内容は、市ホームページに掲載しています。右コードからアクセス可。 《図書館課》



第3回ワークショップで示した外観イメージ図
(提供：遠藤克彦建築研究所)